



ホームページ

今年も踊っていいじゃん

8月22日(土)みよし市内

今年の三好いいじゃんまつりには、41グループ約2,300人が出場しました。会場では「じゃんだりん」^{ジャスト ローリン}「JUST ROLLIN'」の2曲に合わせ、個性豊かな衣装に身を包んだ参加者が元気いっぱいに踊り歩きました。踊りおもしろコンテストのいいじゃんグランプリを獲得したのは、天王小ビクトリーズ。見事5連覇を達成し、喜びの歓声を上げていました。



ボーイスカウト菊章・隼章の受賞者が市役所を訪問

8月25日(火)みよし市役所

市内を拠点に活動するボーイスカウト「みよし第1・2団」所属の8人がみよし市役所を訪れ、^{おやまたすく}小山祐市長と^{ますおかじゅんいちろう}増岡潤一郎教育長に菊章(中学生年代の最高位)・隼章(高校生年代の目標とされる章)の受章を報告しました。報告を受け、小山市長は「スカウトで得た奉仕や挑戦の心をこれからも大切にし、成長してってください」と期待の言葉を送りました。



市内を聖火が駆け抜けた

8月30日(日)みよし市内

第20回アジア競技大会に関わる全ての人たちの思いをつなぐ、聖火リレーが実施されました。スタート地点の市役所で開催された大会を盛り上げるイベントでは、瀬戸市から届けられた聖火を第一走者である山本佳奈さん(三好丘中学校)のトーチに小山市長が点火。本市の競技会場となる三好池を目指し、19人のランナーが聖火をつなぎました。



ドアラの手などを寄贈

9月8日(火)みよし市役所

8月に実施した沖縄県中頭郡北谷町と本市の少年野球交流で、桑野工業株式会社(福谷町)から本市ヘドアラの手とペットボトルホルダーストラップ各42個の寄贈がありました。これを受け、特別賞詞の贈呈式を開催。式に出席した桑野太郎代表取締役社長は「地域に貢献する機会をいただき、大変光栄に思います」と話していました。



空道の全国大会で準優勝

9月9日(水)みよし市役所

5月に青森県で開催された、国民スポーツ大会のデモンストレーションスポーツである空道競技で準優勝をした西田美玖莉さんが、受賞の報告に市役所を訪れました。空道とは、空手と柔道の要素を融合させた実践的な総合武道。西田さんは「来年の世界大会を目標に、日本代表として世界で活躍できるよう頑張りたいです」と話していました。

